

# 能楽研修発表会

## 第二十回

# 青翔会

令和元年

十月八日 火

午後一時開演 (正午開場)

全席指定

### 舞囃子〔金春流〕**経政**

シテ 村岡 聖美  
 笛 平野 史夏  
 小鼓 幸 正昭  
 大鼓 亀井 洋佑

地謡 安達 裕香  
 中野由佳子  
 柏崎真由子  
 岩松 由実  
 林 美佐

### 舞囃子〔宝生流〕**熊野**

シテ 辰巳 和磨  
 笛 栗林 祐輔  
 小鼓 岡本はる奈  
 大鼓 亀井 洋佑

地謡 今井 基  
 亀井 雄二  
 辰巳満次郎  
 今井 泰行  
 高橋 亘

### 狂言〔和泉流〕**仏師**

シテ/すっぱ 野村万之丞  
 アド/田舎者 上杉 啓太  
 後見 野村 万蔵

### 能〔観世流〕**乱**

シテ/狸々 浅見 重好  
 ワキ/高風 矢野 昌平  
 熊本俊太郎

### 舞囃子〔喜多流〕**三輪**

シテ 谷 友矩  
 笛 高村 裕  
 小鼓 曾和伊喜夫  
 大鼓 柿原 孝則  
 太鼓 澤田 晃良

地謡 友枝雄太郎  
 大島 輝久  
 佐々木多門  
 佐藤 寛泰

### 舞囃子〔観世流〕**船弁慶(後)**

シテ 清水 義也  
 笛 栗林 祐輔  
 小鼓 寺澤祐佳里  
 大鼓 國川 純  
 太鼓 澤田 晃良

地謡 杉浦悠一朗  
 井上裕之真  
 木月 宣行  
 山階彌右衛門  
 井上 裕久

地謡

久田勘吉郎 清水 義也  
 関根 祥丸 浅井 文義  
 木月 章行 観世 鏡之丞  
 木月 宣行 観世 芳伸

後見 観世 清和  
 井上 裕久  
 大鼓 柿原 弘和  
 大鼓 姥浦 理紗  
 小鼓 田邊 恭資

### 入場料金 (全席指定)

正面 / 1,500円 脇正面 / 1,000円 中正面 / 700円

学生 : 脇正面 / 700円 中正面 / 500円

※障がい者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

### 発売日

電話・インターネット予約開始 / 9月9日(月) 午前10時より

窓口発売開始 / 9月10日(火) (チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話 国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)  
**0570-07-9900 03-3230-3000** [一部IP電話等]

インターネット 国立劇場チケットセンター **検索** ●プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>  
 e+(イープラス) <https://eplus.jp/>



ユネスコ無形文化遺産  
 UNESCO  
 Intangible Cultural Heritage

主催:独立行政法人日本芸術文化振興会  
**国立能楽堂**

# 青翔会

青翔会は、国立能楽堂能楽（三役）研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露するため、懸命に舞台を勤めます。

皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げております。

## 舞囃子 経政

仁和寺の行慶僧都は、守覚法親王の命で平経政の霊を慰めるため、青山という銘の琵琶を手向けて回向をします。経政は幼少のころから法親王に仕え、琵琶の名手として知られていました。

回向をする行慶の前に経政の霊が現れ、琵琶を弾きます。しかし、やがて修羅の苦しみに襲われた経政は（カケリ）、その身を恥じて消えていきます。

## 舞囃子 三輪

烏帽子をつけた男装で玄寶僧都の前に現れた女は、三輪明神であると名乗り、三輪山伝説を語り聞かせます。それは、ある女が夜にのみ訪れる男の正体を知るため、糸を括って跡をつけたところ、三輪山の神木に辿り着いたという話でした。さらに、天の岩戸伝説に起源があるとされる（神楽）を舞い、三輪山の神と天照太神が同体であることを説きます。

## 舞囃子 熊野

平宗盛の寵愛する熊野は遠江池田宿の

生まれでした。ある日、故郷から老母の危篤の報せをうけ、宗盛に暇を乞いますが、宗盛は許しません。

熊野は気の進まぬまま、宗盛と館を出て、都の名所を巡ります。心が重く晴れぬまま、東山での花見の宴で、熊野は〈中ノ舞〉を舞います。やがて雨となり、散った花を見て熊野は歌を詠みます。熊野の母を思う心を知った宗盛は、熊野に暇を与えます。

## 舞囃子 船弁慶（後）

兄・源頼朝との不和が原因で都落ちした源義経一行は、大物の浦にたどり着きます。船を沖に出した義経らの前に、平知盛が怨霊となって現れます。知盛の怨霊は長刀を手にとって勇壮に襲いかかり（舞動）、恨みを晴らそうとしますが、義経や弁慶に敗れて波間に消え入ります。

## 狂言 仏師

ある田舎者が、堂に安置する本尊の仏像を求めに都へやってきます。すっぱ（詐欺師）は「自分は仏師だ」といつて

令和元年

# 十月八日 火

## 午後一時開演

（正午開場、午後三時四十分頃終演予定）

\* 字幕表示はありません。

田舎者を信用させ、明日までに仏像を作ることになりました。すっぱはお面をかぶって像になりすまし、田舎者を騙そうとしますが…。

## 能 乱

中国・金山の麓、揚子の里で酒屋を営む高風の店で、いつも酒を飲んでいる男がいました。いくら酒を飲んでも、顔色一つ変えないその男は、実は海中に住み、酒をこよなく愛する伝説の生き物・狸々でした。

高風が、ある月夜の晩に、潯陽の江のほとりで待っていると、狸々が姿を現します。狸々は高風と酒を酌み交わすと、酒の徳を語って盃を傾け、舞を舞います（乱）。やがて、狸々は高風の徳を称え、汲んでも尽きない酒壺を与えるので、酒屋の繁栄を祝って去って行くのでした。

本曲は本来「狸々」という曲名ですが、「乱」という特殊な舞を舞う場合、曲名を「乱」と称しています。舞の「乱」は、緩やかなテンポで複雑なリズムを持つ曲で、波と戯れる様子を様々な所作で表現します。

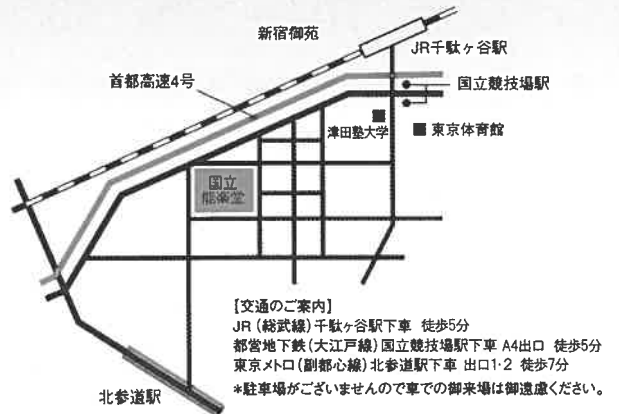
### 第11期 能楽（三役）研修生募集のお知らせ

将来舞台で活躍する志をもつ若者を募集しています。

- 【応募資格】 中学卒業（卒業見込みを含む）以上で原則として23歳以下の者。経験不問。
- 【応募締切】 令和2年1月31日（金）
- 【選考試験】 令和2年2月～3月（予定）
- 【研修期間】 令和2年4月～令和8年3月まで（基礎研修3年、専門研修3年）
- 【受講料】 無料（奨励費貸与制度有）

お問合せ 国立能楽堂 養成係

TEL03-3423-1483 午前10時～午後6時  
<https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html>



主催：独立行政法人日本芸術文化振興会



〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1  
 TEL 03-3423-1331(代)  
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

お願い ●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車のご来場はご遠慮ください。●上演中は、時計等のアラーム音や携帯電話の電源をお切りください。●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。